

# 緊急経済・雇用対策の概要

## 〔平成21年度2月補正予算案(経済対策分)〕

### 1 予算編成のねらい

- 県内景気は下げ止まった後、全体として横ばい圏内で推移しているが、生産においては、低水準で横ばい圏内の動きとなっているものの、輸出においては、なお低水準ながらも、一部に持ち直しの動きがみられている。しかし、有効求人倍率は0.58倍と依然として低水準で推移しており、また、景気の2番底の懸念もあるなど、現下の経済・雇用情勢は引き続き厳しい状況にあることから、景気回復を確実なものとするため、積極的に必要な対策を講じていかなければならない。
- このような認識の下、国の動向等に的確に対応しながら、県として所要の予算措置を講じ、厳しい経済情勢を踏まえた雇用対策のほか、教育・子育て対策の強化、安全・安心確保のための福祉・医療等の充実や公共施設等の整備などを実施していく。

### 2 予算規模

**209億8,779万円**

※ただし、11月補正までに計上した事業の実績に基づく補正減24億6,599万円を加味すると、185億2,180万円となる。

【参 考：経済・雇用対策関係予算】

平成22年度当初予算のうち	約800億円
平成21年度11月補正予算	約 27億円
平成21年度9月補正予算	約296億円
平成21年度6月補正予算	約261億円
平成21年度当初予算のうち	約610億円
平成20年度1月補正予算	約109億円

＜財源内訳＞

地域活性化・きめ細かな臨時交付金	37億円
地域活性化・経済危機対策臨時交付金	22億6,594万円
国庫補助金(上記以外)	142億2,812万円
県債	6億 700万円
その他	305万円
一般財源	1億8,368万円

### 3 今回の補正予算に盛り込んだ対策の概要

#### I 直面する厳しい雇用情勢への対応

(1) 雇用創出・生活支援 38億3,350万円

#### II 将来の発展に向けた重点投資

(2) 持続可能な農林水産業づくり 7億5,859万円

(3) 教育・子育て支援の強化 14億3,675万円

#### III 安心して暮らせる岡山実現のための施策

(4) 安全で安心して暮らすための地域社会の構築 100億3,225万円

(5) 安全・安心の確保のための公共施設等の整備 49億2,670万円

## 【参考】経済危機対策に係る補正予算額(6月・9月・11月・2月)

総額753億4,400万円

### I 直面する厳しい経済・雇用情勢への対応

(1) 雇用創出等	83億6,875万円
(2) 生活支援	25億1,349万円

### II 将来の発展に向けた重点投資

(3) 地球温暖化対策	22億4,162万円
(4) 快適なIT社会の実現	7億4,645万円
(5) 持続可能な農林水産業づくり	49億1,670万円
(6) 教育・子育て支援の強化	51億7,320万円
(7) 観光・産業の振興	5,029万円

### III 安心して暮らせる岡山実現のための施策

(8) 安全で安心して暮らすための地域社会の構築	335億9,880万円
(9) 安全・安心の確保のための公共施設等の整備	119億9,946万円

※基金への積立てと取崩しの重複額は 78億9,577万円。

## 4 事業概要

### (1) 雇用創出・生活支援

38億3,350万円

雇用情勢が依然として厳しい中、失業者等に対する新たな雇用機会の創出や地域ニーズに応じた人材の育成を図るとともに、住居等の生活支援に関する事業を実施

#### 【事業の内訳】

#### ○緊急雇用創出事業（事業費 3,640,000千円）

※介護、医療、農林などの分野で、新たな雇用機会の創出や地域ニーズに応じた人材の育成を図るとともに、住居等の生活支援のための事業に要する経費を既存の基金に積み増し

#### ○高校生の授業料減免等に対する緊急支援事業（事業費 193,504千円）

※家計急変等により修学困難な高校生に係る授業料減免補助及び奨学金事業に要する経費を既存の基金に積み増し

## (2) 持続可能な農林水産業づくり

7億5,859万円

将来を見据え、社会環境の変化に対応した農林水産業の振興に資する事業を実施

### 【事業の内訳】

#### ○農林水産基盤整備事業（事業費 200,000千円）

※土地改良事業、漁港・漁場整備、林道整備事業等

（単県公共事業 200,000千円 国庫債務負担行為を活用した事業2件）

#### ○水産試験場移転整備事業（事業費 358,588千円）

※老朽化が著しく、施設・設備の破損などにより試験研究に支障を来している水産試験場を移転・整備

#### ○森林整備加速化・林業再生事業（事業費 200,000千円）

※森林整備の加速化と間伐材等の森林資源を活用した林業・木材産業の再生を図るため、間伐や路網の整備、地域材を利用した公共施設の整備等に要する経費を既存の基金に積み増し

### (3) 教育・子育て支援の強化

14億3,675万円

子どもが教育を受ける環境を向上させるとともに、安心して子どもを産み育てることができる環境をつくるための事業を実施

#### 【主な事業】

○県立成徳学校寮舎整備事業（事業費 121,758千円）

※老朽化のため建替工事を行う成徳学校寮舎について、敷地造成工事及び建替に伴う測量・実施設計を実施

○県立高校の耐震補強事業（事業費 463,239千円）

※県立学校耐震化を加速させるため、県立高校6校の耐震補強工事を前倒し実施

○県立高校等の施設改修等（事業費 95,047千円）

※県立学校施設の老朽化等に対応するため、屋根、便所等の改修工事を実施

○安心こども基金事業（事業費 547,291千円）

※子どもを安心して育てることができる体制の整備を図るため、保育所等の整備やひとり親家庭等への支援に要する経費を既存の基金に積み増し

## (4)安全で安心して暮らすための地域社会の構築

100億3,225万円

地域社会の安全・安心を確保するため、福祉・医療の充実等のための事業等を実施

### 【主な事業】

#### ○介護基盤緊急整備事業（事業費 483,839千円）

※地域の介護ニーズに対応するため、地域密着型サービス施設の整備や既存施設のスプリンクラー設置に要する経費を既存の基金に積み増し

#### ○介護職員処遇改善等事業（事業費 2,283,322千円）

※介護職員の処遇改善を更に進めるため、賃金改善に向けた事業者の取組や特養等の開設準備に要する経費を既存の基金に積み増し

#### ○障害者自立支援対策事業（事業費 447,819千円）

※障害者福祉の人材の処遇改善を図るため、賃金改善に向けた事業者の取組に要する経費を既存の基金に積み増し

#### ○地域医療再生事業（事業費 5,280,287千円）

※二次医療圏単位での医療機能の強化、医師確保等の取組、その他の施策を定めた県地域医療再生計画に基づく事業に要する経費を基金に積み立て、H22からH25の4カ年で事業を実施

#### ○地域自殺対策緊急強化事業（事業費 20,000千円）

※相談体制の整備や人材の育成に要する経費を既存の基金に積み増し

## (5)安全・安心の確保のための公共施設等の整備

49億2,670万円

### 【主な事業】

#### ○社会資本整備事業（事業費 1,800,000千円）

※道路整備事業、橋梁事業、河川整備事業、港湾整備事業等  
(単県公共事業 1,800,000千円 国庫債務負担行為を活用した事業6件)

#### ○道路・橋梁等の維持修繕事業等（事業費 728,440千円）

#### ○都市公園整備事業（事業費 197,000千円）

※都市公園(総合グラウンド、倉敷スポーツ公園等)の改修等を実施

#### ○県立高校の耐震補強事業（事業費 463,239千円）【再掲】

※県立学校耐震化を加速させるため、県立高校6校の耐震補強工事を前倒し実施

#### ○ファーマーズ・マーケット修繕事業（事業費 200,000千円）

※施設譲渡に向け、サウスヴィレッジ(180,000千円)及びノースヴィレッジ(100,000→120,000千円)の老朽化した施設、設備の修繕等を実施

#### ○グリーンヒルズ津山施設改修事業（事業費 417,730千円）

※津山市への施設譲渡に向け、必要な改修等を実施



○健康の森学園授産寮舎スプリンクラー設置事業（事業費 33,812千円）

※健康の森学園における施設入所者の安全・安心のためにスプリンクラーの設置工事を実施

○特別支援学校寄宿舎設備改修事業（事業費 81,995千円）

※特別支援学校における寄宿舎入寮生の安全・安心のためにスプリンクラーの設置工事を実施

○公の施設等の維持修繕等（事業費 1,017,723千円）

<主な施設>

- ・吉備高原都市業務商業ビル
- ・岡山国際交流センター
- ・おかやま旧日銀ホール
- ・環境保健センター（耐震改修等）
- ・備前保健所庁舎（耐震改修等）